高尾山　季節散歩

暦の言葉
「七十二候」
玄鳥至
「つばめきたる」
四月五日～四月九日頃

「玄鳥」とは「黒い鳥」という意味です。ツバメは穀物を食べずに害虫を食べるので、益鳥として古くから大切にされてきました。

巣を見つけやすいため、高尾山でも毎年営巣する姿を見ることができます。

今月の風物詩
蓬

キク科の多年草であり、日本各地で自生しております。

天ぷらや草餅の材料として知られ、同時に民間療法の薬としても重宝されてきました。

新芽の香りには邪気を払う力があるとされ、食べると寿命が延びると伝えられてきました。

一歩一歩煩悩滅除

百八の階段を昇り、悩みや煩い事を取り除きましょう

六十三段　一念発起　足元を固める

春は心機一転の季節です。新しいことを始めたいという人もいることでしょう。その成功のために万全な準備をすること、足元をがっちり固めることが大切です。

『高尾山健康登山の証』のお勧め

年間約二百八十万人の人々が訪れ、「世界一登山者の多い山」として知られている高尾山。

登山者の皆様の励みになれば、との思いから平成十一年から健康登山を始め、今では約五万人の方々が会員となられております。

期限はございませんので、御自分のペースでお楽しみ下さい。

また、一冊に付き二十一回スタンプを押すページがあり、終了したことを満行と言います。満行されますとお祝い膳として精進料理の御接待や、健康登山者限定の記念品などと交換もできます。

帳面……七百円
スタンプ……百円

健康登山者投稿作品

絵文字「麦～花器にそっと～」
八王子市　峰尾　里枝子

季節の絵手紙「ミミガタテンナンショウ」
八王子市　栃谷　玲子

美しい春

シャンソン歌手　友納あけみ

やっと春がやってきました。今年の冬は格別の寒さ！本当に待ち焦がれた春ですね。

幼い頃、父の転勤で、私達一家は新潟に住むことになりました。赴任は早春の寒い日、雪がちらついていました。まだ、四歳の幼い私は初めてみた雪に驚き、必死で抱かれていた父の腕に捕まっていました。その後、二年程で父は病死してしまいました。あの時の父の温もり、温かさ、頬に刺さる冷たい風…私の数少ない大切な父の記憶のひとつです…もうすぐ春を待つ早春の頃、不思議なほど蘇ります。雪国への転勤に戸惑う母に、ある友人が、「新潟の春は本当に美しい！」と言ってくれたそうです。ちょっと楽しみにしていたのに、迎えた春には、あまり感動できなかったのですが、あくる年、長い長い雪国の冬を越えて迎えた春は本当に美しく輝いて見えたそうです。今年の春は、どんなにか美しいことでしょう…！

桜の便りも聞こえてきました。桜は、また、たくさんの想い出を運んできてくれます…様々なことと思わせる桜かな…

コンサートのお知らせ

六月十四日（木）
友納あけみコンサート
「エターナリー
〈永遠に…〉」

会　場　渋谷区・さくらホール
時　間　開場十八時半　開演十九時
お問合せ先
〇三-三五三二-九五〇七
MAIL
fwky6495@nifty.com

神徳報謝百味飲食供御志納のおすすめ

当山では、御本尊飯縄大権現様の日々の御加護に感謝するために、御縁日である二十一日に、沢山のお供物を捧げて、大般若経六百巻を転読し、供養申し上げる法要を執り行っております。

皆様の御志納を受け付けておりますので、ご希望の方は問い合わせ下さい。

尚、法要終了後に大本堂にて百味の御札を授与致します。

また、当日参加できない方にはお札の郵送も受け付けております。

毎月二十一日　午前九時（於大本堂）
御志納金　一口　三千円以上

大般若経を守護する十六善神の図